Istanbul Weekly vol. 10-no. 17

イスタンブール ウィークリー

発行：在イスタンブール日本国総領事館　発行日：2021年8月27日（金）

― 今週のポイント ―

政治：茂木外務大臣、チャヴシュオール外相との会談、エルドアン大統領への表敬を実施。トルコ軍、アフガニスタンから撤退。

社会：エルドアン大統領、東京オリンピックのメダリストを夕食会に招待。
９月６日以降、映画館等への入場等に際し、ワクチン接種証明又はＰＣＲ検査陰性証明が必要。

注：経済関連のニュースにつきましては、トルコ日本人商工会連絡協議会（JBGT）が JETRO イスタンブール事務所から発出されている「JBGT コロナウイルス感染症関連情報」をご参照ください。

政治

【内政】

●アフガニスタン関連

・トルコ外務省、在アフガニスタン大使館業務の継続を表明

15 日、チャヴシュオール外相は、アフガニスタン情勢に関し、在アフガニスタン・トルコ大使館は閉鎖せず、関係機関と協力の上で在留トルコ人の支援を継続すると発表。（8 月 15 日付け SZ）

・THY、アフガニスタン便の運航を停止

16 日、THY は、アフガニスタン情勢を受け、アフガニスタン便を全便運行停止にすると発表。（8 月 16 日付け HDN）

・アカル国防相、アフガニスタン情勢に関して発言

16 日、アカル国防相は、トルコ軍高官と会談を実施し、トルコ政府はアフガニスタン情勢を引き続き注視すると発言。また、同相は、カルザイ国際空港に駐留するトルコ軍兵士の安全が最優先事項であると発言。（8 月 16 日付け DS）

・バフチェリ MHP 党首、アフガニスタン政権との交渉を要求

16 日、バフチェリ MHP 党首は、トルコへの不法移民を防止するため、アフガニスタン新政権との合意が必要であるとし、タリバンとの交渉を含むあらゆる可能性を考慮する必要があると発言。（8 月 16 日付け AA）

・クルチダルオール CHP 党首、トルコ軍の撤退を要請

16 日、クルチダルオール CHP 党首は、トルコ政府に対し、駐留しているトルコ軍及び治安部隊の撤退を要請。（8 月 16 日付け HDN）

・クルチダルオール CHP 党首、アフガン難民対策に言及

17 日、クルチダルオール CHP 党首は、トルコ政府に対し、トルコ国内へのアフガン難民の流入に繋がるいかなる合意も欧米諸国と行わないよう要請。（8 月 17 日付け HDN）

・チャヴシュオール外相、アフガニスタン情勢に言及

17 日、チャヴシュオール外相は、アフガニスタン情勢に関し、タリバンを含む全ての関係機関と対話を継続すると発言。（8 月 17 日付け HDN）

・アカル国防相、カブール駐留のトルコ軍兵士に言及

18 日、アカル国防相は、カルザイ国際空港に駐留しているトルコ軍兵士に関し、安全を確保するため、あらゆる対策を講ずると発言。（8 月 18 日付け HDN）

・トルコ外務省、難民申請所の設立を否定

22 日、トルコ外務省は、英国報道機関がアフガニスタンからの難民申請の受付所がトルコに設置されるとの報道は事実ではないと発表。また、同省は、他国から設立依頼があった場合には、それを受け入れないと発表。（8 月 22 日付けトルコ外務省）

・トルコ政府、イランとの国境の警備を強化

23 日、トルコ国防省は、アフガニスタン情勢の悪化に伴い、イランとの国境警備を強化すると発表。同省は、年末までに 64 kmの国境にフェンスを設置し、全長 560km に渡る警備を強化すると発表。（8 月 23 日付け DS）

・チャヴシュオール外相、野党を批判

24 日、チャヴシュオール外相は、トルコ政府がアフガン難民の申請所を設置するという報道を否定したにも関わらず、野党はトルコ政府を非難し続けていると批判。（8 月 24 日付け HDN）

・アフガニスタン駐留トルコ軍、撤退へ

25 日、トルコ国防省は、アフガニスタンに駐留するトルコ軍の撤退を決定。カルン大統領府報道官は、完全撤退には最大

36 時間を要すると発言。(8 月 25 日付け HDN)

・トルコ外務省、アフガニスタンにおけるテロ攻撃を非難
26 日、トルコ外務省は、アフガニスタンで発生したテロ攻撃を強く非難し、犠牲者とその家族に哀悼の意を表明。(8 月 26 日付けトルコ外務省)

・エルドアン大統領、タリバンに包括的な政府の設立を要求
26 日、エルドアン大統領は、アフガニスタン情勢に関し、タリバンに、包括的な政府の設立、治安の回復などを要求。(8 月 26 日付け HDN)

・エルドアン大統領、カブール国際空港の運営に言及
27 日、エルドアン大統領は、タリバンがトルコ政府にカブール国際空港の運営支援を依頼していることを受け、未だ最終的な決定をしていないと発言。(8 月 27 日付け HDN)

●トルコ南部における森林火災関連
・森林火災現場、復帰への第一歩を踏み出す
23 日、ヒュリエット・デイリー・ニュースは、ムーラ県の森林火災現場で植物が再生し始めたと報道。(8 月 23 日付け HDN)

・トルコ国民、気候変動を重要な課題と認識
24 日、ヒュリエット・デイリー・ニュース紙は、トルコ国民を対象とした調査の結果、新型コロナウイルスと同様に気候変動が重要な課題であると述べた対象者が 6 割となったと報道。調査結果は、その背景にトルコ国内で発生した森林火災や水害があると分析。(8 月 24 日付け HDN)

・被災地の学生にタブレットを供与
25 日、トルコ教育省は、テュルクセルと共同で、アダナ県やアンタルヤ県など森林火災の被災地の学生に対し、1 万台のタブレットを無償で供与。(8 月 25 日付け DS)

●エルドアン大統領、トルコ製軍用ドローンに関する声明発表
17 日、エルドアン大統領は、過去 19 年間で、トルコ軍需産業が軍用ドローンの製造・販売において大きく進歩したと発言。(8 月 17 日付けトルコ大統領府)

●元優良党議員、新党設立に向けた準備を開始
24 日、ウミット・オズダー元優良党議員は、自身が設立予定の新党名を「勝利党(Zafer Partisi)」とすると発表。(8 月 24 日付け DS)

●宗務庁、イマームを処分しないと発言
25 日、宗務庁関係者は、5 月 28 日にアヤソフィアでエルドアン大統領とシェントプ・トルコ大国民議会議長が出席した式典において、建国の父・アタテュルク氏を侮辱したイマームに関し、同イマームは定年により引退しており、宗務庁は処分する権限を持っていないとして、処分を行わないと発言。(8 月 25 日付け C)

【外交】
●トルコ・北米、中南米関係
・在トルコ米大使館、トルコとの「密約」を否定
18 日、在トルコ米大使館は、バイデン米大統領とエルドアン大統領の間で、アフガン難民に関する「密約」が交わされたとの報道を受け、同報道を否定。(8 月 18 日付け HDN)

・チャヴシュオール外相、ブスティージョ・ウルグアイ外相と会談を実施
24 日、チャヴシュオール外相は、ブスティージョ・ウルグアイ外相と会談を実施し、二国間関係に関し協議。(8 月 24 日付けトルコ外務省)

・チャヴシュオール外相、ブリンケン米国務長官と電話会談を実施
25 日、チャヴシュオール外相は、ブリンケン米国務長官と会談を実施し、アフガニスタン情勢に関し協議。(8 月 25 日付け HDN)

・米通商代表部、トルコにデジタル・サービス税の廃止を要求
27 日、タイ米通商代表は、ムシュ貿易相と会談を実施し、米企業が主な課税対象となるデジタル・サービス税の廃止を要求。(8 月 27 日付け SZ)

●トルコ・欧州関係
・メルケル独首相、アフガニスタン問題に関する声明を発表
16 日、メルケル独首相は、アフガニスタン情勢に関し、アフガン難民の流入の可能性に言及し、トルコ政府との協力関係を強化すると発言。(8 月 16 日付け HDN)

・エルドアン大統領、ミシェル欧州理事会議長と電話会談を実施
22 日、エルドアン大統領は、ミシェル欧州理事会議長と電話会談を実施し、トルコは、これ以上の難民の受け入れはできない旨発言。(8 月 22 日付け HDN)

・エルドアン大統領、ゼレンスキー・ウクライナ大統領と電話会談を実施
22 日、エルドアン大統領は、ゼレンスキー・ウクライナ大統領と電話会談を実施し、トルコ南部で発生した森林火災への支援に感謝を述べ、ウクライナの独立 30 周年を祝福。(8 月 22 日付けトルコ大統領府)

・トルコ政府、新たな S-400 の契約を締結か
23 日、露のロソボロネクスポート社関係者は、トルコ政府と露政府が対空防衛ミサイル・システム「S-400」に関する新規契約を締結する予定であると発言。(8 月 23 日付け DS)

・チャヴシュオール外相、クリミア・プラットフォームに出席
23 日、チャヴシュオール外相は、キエフで開催されたクリミア・プラットフォームに出席し、露政府によるクリミア半島併合を非難し、ウクライナ政府への支援に再度言及。(8 月 23 日付けトルコ外務省)

●トルコ・中東関係
・チャヴシュオール外相、アルジェリアを公式訪問
14 日から 2 日間、チャヴシュオール外相は、アルジェリアを公式訪問し、ラマムラ外相と会談を実施。両外相は、地域問題における両国間の協力関係に関して協議。(8 月 15 日付けトルコ外務省)

・チャヴシュオール外相、ヨルダンを公式訪問
16 日から 2 日間、チャヴシュオール外相は、ヨルダンを公式訪問し、サファディ副首相兼外務・移民相と会談を実施。(8 月 17 日付けトルコ外務省)

・トルコ政府、シリア北部に学校 700 校を建設
24 日、アナドル通信は、トルコ政府がテロ対策作戦「ユーフラテスの盾作戦」が実施されたシリア北部において、これまで 700 校の学校を建設し、2020 年には約 20 万人に教育の機会を提供したと報道。(8 月 24 日付け AA)

●トルコ・アフリカ関係
・エチオピアの元 FETÖ 系学校、マアリフ財団に移管
13 日、マアリフ財団は、エチオピアの首都アジスアベバに所在する元 FETÖ 系学校 11 校を同財団の管理下に移管したと発表。(8 月 13 日付け AA)

・トルコ政府、軍用車両 22 機をソマリア政府に供与
16 日、トルコ政府は、耐地雷・伏撃防護車両(MRAP)8 機を含む軍用車両 22 機をソマリア政府に供与したと発表。(8 月 16 日付け AA)

●トルコ・アジア関係
・エルドアン大統領、アルビ・パキスタン大統領と会談を実施
15 日、エルドアン大統領は、イスタンブール市でアルビ・パキスタン大統領と会談を実施。(8 月 15 日付けトルコ大統領府)

・エルドアン大統領、朴・韓国国会議長と会談を実施
16 日、エルドアン大統領は、シェントプ大国民議会議長とともに、朴・韓国国会議長と会談を実施。(8 月 16 日付けトルコ大統領府)

・エルドアン大統領、茂木外相の表敬を受ける
20 日、エルドアン大統領は、茂木外相の表敬を受けた旨発表。(8 月 20 日付けトルコ大統領府)

・チャヴシュオール外相、茂木外相と会談を実施
20 日、チャヴシュオール外相は、茂木外相と会談を実施し、二国間関係及び地域問題に関し協議。(8 月 20 日付けトルコ外務省)

治安

●テロ関係
・PKK 関係者の逮捕
18 日、トルコ治安当局は、シャンルウルファ県で PKK 関係者 4 人を逮捕し、内 1 人を保釈。(8 月 18 日付け AA)
18 日、トルコ治安当局は、アンカラ県で、SNS 上でプロパガンダを流布したとして、PKK 関係者 6 人を逮捕。(8 月 18 日付け AA)
24 日、トルコ治安当局は、イスタンブール市アタシェヒル区で指名手配中の PKK 幹部 1 人を逮捕。(8 月 24 日付け AA)
25 日、トルコ治安当局は、アンカラ市で PKK 関係者 3 人を逮捕し、残る 1 人を捜索中。(8 月 25 日付け AA)
26 日、トルコ治安当局は、アダナ県でシリアにおける「平和の泉作戦」の際、逃亡を図った PKK 関係者 1 人を逮捕。(8 月 26 日付け AA)

・ISIL 関係者の逮捕
22 日、トルコ治安当局は、イスタンブール県で ISIL 関係者 10 人を逮捕。(8 月 22 日付け AA)
26 日、トルコ治安当局は、イスタンブール県で ISIL 関係者及びアルカイダ関係者 5 人を逮捕。(8 月 26 日付け AA)

・FETÖ 関係者の逮捕
16 日、トルコ治安当局は、エディルネ県でギリシャへの逃亡を試みた FETÖ 関係者 22 人を逮捕。(8 月 16 日付け AA)
18 日、トルコ治安当局は、エディルネ県の軍事施設付近でギリシャへの逃亡を試みた FETÖ 関係者 3 人を逮捕。(8 月 18 日付け AA)

・トルコ軍兵士 3 人、殉職
16 日、トルコ国防省は、イラク北部で PKK が設置した即席爆発装置(IED)によってトルコ軍兵士 3 人が殉職し、2 人が負傷したと発表。(8 月 16 日付け AA)

・指名手配中のテロリスト、「無力化」
25 日、トルコ内務省は、ヴァン県で指名手配中の分離主義テロリスト 1 人を「無力化」したと発表。現時点では、具体的なテロ組織との関連は不明。(8 月 25 日付け AA)

●アタテュルク氏の所有物とされる杖、押収
16 日、トルコ治安当局は、オークション・サイトに出品された、ケマル・アタテュルク氏の所有物とされる杖を押収し、同品の真贋鑑定を開始。(8 月 16 日付け HDN)

●イスタンブール空港で 4.3 トンの麻薬を押収
16 日、ムシュ貿易相は、イスタンブール空港経由で香港からオランダへ輸送中の貨物に隠されていた違法薬物 4.3トンを押収したと発表。(8 月 16 日付け DS)

社会

●自然災害
・マルマラ地震 22 周年記念式典開催
17 日、ヒュリエット・デイリー・ニュース紙は、1999 年のマルマラ地震から 22 周年を迎え、震源地のコジャエリ県で追悼式典が開催されたと報道。(8 月 17 日付け HDN)

・干ばつで電気代引き上げの可能性が浮上
25 日、アクン CHP 副党首は、トルコ国内における干ばつ被害の影響で発電量における水力発電の割合が半減し、火力及び天然ガスの割合が倍増したことを受け、今秋に電気代の引き上げが行われる可能性を指摘。(8 月 25 日付け C)

・トルコ政府、熱波被害への注意を喚起
27 日、トルコ政府は、トルコ西部及び北部で熱波が発生し、気温が通常より摂氏 4 度から 8 度程度上昇する見込みであると発表。トルコ政府は、高齢者、子ども、慢性疾患を抱える市民に対し、午前 11 時から午後 4 時までの時間帯における熱中症への注意を喚起。(8 月 27 日付け HDN)

●新型コロナウイルス
・ワクチン接種の対象者を拡大
16 日、トルコ保健省は、新型コロナウイルス用ワクチンの接種対象者を拡大すると発表。これにより、15 歳以上の市民、慢性疾患を抱える 12 歳以上の市民が対象者に追加。(8 月 16 日付け AA)

・低リスクの県、増加
17 日、トルコ保健省は、全国 81 県のうち 30 県で 18 歳以上の市民の 75%以上が新型コロナウイルス用ワクチンを接種したことを発表。一方、接種率が 55%以下の非常に高いリスクの

県は 6 県。(8 月 17 日付け HDN)

・エルドアン大統領、ワクチン接種の重要性に言及
19 日、エルドアン大統領は、新型コロナウイルス感染症対策に関し、現時点では、ワクチン接種に代わる有効な対策はないと述べ、ワクチン接種の重要性を強調。(8 月 18 日付けトルコ大統領府)

・ワクチン未接種の市民への PCR 検査義務化開始
22 日、トルコ保健省は、9 月 6 日以降、新型コロナウイルス用ワクチンの未接種者がコンサートなどのイベントに出席する際及び映画館などの公共設備を利用する際に 48 時間以内に実施した PCR 検査の陰性証明書の提示を義務化すると発表。(8 月 22 日付け HDN)

・ワクチン接種 9,000 万回を超える
24 日、コジャ保健相は、トルコ国内の新型コロナウイルス用ワクチンの接種件数が 9,000 万回を超え、約 3,600 万人が 2 回以上、約 4,700 万人が第 1 回の接種を完了したと発表。(8 月 24 日付け HDN)

・シャンルウルファ県、唯一の超高リスク県
25 日、コジャ保健相は、新型コロナウイルスの感染状況に関し、シャンルウルファ県が唯一の超高リスク県に分類されたと発表。(8 月 25 日付け DS)

・教師の 83%、最低 1 回のワクチン接種を完了
25 日、トルコ教育省は、教師の最低 1 回の新型コロナウイルス用ワクチンの接種率が、一般市民の接種率と比較して 8.72%高い 83.3%であると発表。(8 月 25 日付け AA)

・医療従事者に対する暴行事件発生
26 日、トルコ治安当局は、メルスィン県内の病院で新型コロナウイルスによって亡くなった遺族が医療従事者に暴行を加える事件が発生したと発表。(8 月 26 日付け HDN)

●ボスフォラス海峡の観光船に罰金
18 日、イスタンブール市は、ボスフォラス海峡において観光船の騒音規定に関し、事前通告なしの検査を実施。同規定に違反した観光船に 4 万 8,000 トルコ・リラの罰金を科すと発表。(8 月 18 日付け HDN)

●イスタンブール市で観光する犬が話題に
21 日、ヒュリエット・デイリー・ニュース紙は、イスタンブール市の様々な公共交通機関に乗車する一匹の犬が SNS 上で話題になっていると報道。一部の SNS ユーザーは、オスマン帝国時代に領土内の旅行記を執筆した旅行家にちなみ、エヴリエ・チェレビと命名。(8 月 21 日付け HDN)

●エルドアン大統領、東京オリンピックのメダリストを夕食会に招待
23 日、エルドアン大統領は、東京オリンピックでメダルを獲得した選手を夕食会に招待し、トルコ代表選手の活躍を賞賛。(8 月 23 日付けトルコ大統領府)

●建設中のモスクに掲げられた旗が物議を醸す
25 日、ジュムフリエット紙は、ゾングルダック県で建設中のモスクにカリフ制時代の旗が掲げられたと報道。同紙は、市民からの抗議により、同旗は撤去されたと報道。(8 月 25 日付け C)

●エスキシェヒル市、賃貸価格上昇
26 日、エスキシェヒル市不動産業関係者は、高等教育機関による対面式授業の再開の決定を受け、アナドル大学など複数の大型大学が所在する同市の賃貸価格が約 40%上昇していると発言。(8 月 26 日付け BG)

注：本文中の略語の正式名称は以下の通りです。

機関・団体等

略語	正式名称	略語	正式名称
AFAD	緊急災害事態対応庁	PKK	クルディスタン労働者党
AKP	公正発展党	PYD	シリア民主主義連合党
BDDK	銀行規制監督庁	RTUK	ラジオ・テレビ高等機構
BOT	建設・運営・譲渡方式	SNC	シリア国民評議会
CHP	共和人民党	SPK	証券取引監査院
DHKP/C	革命人民解放党/戦線	THY	ターキッシュ・エアラインズ
HDP	人民民主党	TIKA	トルコ協力発展機構
IDO	イスタンブール海上フェリー会社	TOKI	トルコ集合住宅開発局
ISO	イスタンブール工業会議所	TPAO	トルコ石油公団
ISID/ISIL	イラク・レバントのイスラム国	TUBITAK	トルコ科学技術研究機構
ITO	イスタンブール商業会議所	TUIK	トルコ統計庁
KRG	クルディスタン地域政府	TUPRAS	トルコ石油精製会社
MHP	民族主義者行動党	TUSIAD	トルコ産業・実業家協会
MIT	国家情報庁	YOK	高等教育委員会
MUSIAD	トルコ独立産業家・実業家協会	YSK	高等選挙委員会

引用メディアの略称

略語	正式名称	略語	正式名称
AA	Anadolu News Agency	SZ	Sözcü
BG	Bir Gün	HDN	Hürriyet Daily News
C	Cumhuriyet	HT	Haberturk
D	Dünya	IA	Ihlas News Agency
DS	Daily Sabah	M	Milliyet
H	Hürriyet	S	Sabah

在イスタンブール日本国総領事館
電話：０２１２－３１７－４６００、FAX：０２１２－３１７－４６０４、E-Mail: istanbulweekly@it.mofa.go.jp
WEB：https://www.istanbul.tr.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html
Facebook:http://www.facebook.com/Japonya.Istanbul.Baskonsoloslugu

●トルコに９０日以上滞在される方は総領事館に在留届を提出願います。
●新たに配信希望される方、あるいは今後の配信を希望されない方は、以下のメールアドレスにご連絡ください。
istanbulweekly@it.mofa.go.jp

【被害】

イスタンブール邦人被害統計
2021.8.14～2021.8.27　※総領事館に訴出があったものを集計

	窃盗		詐欺		ぼったくりバー		高額絨毯購入（相談）	
	今週	通算	今週	通算	今週	通算	今週	通算
2021年	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

★当館 HP 更新のお知らせ★
- 黒海沿岸地方で発生した洪水および土砂崩れに対するお見舞いメッセージ
- カドゥキョイ映画祭における「楢山節考」の上映（報告）

【新型コロナ関連情報】
- 【9 月 6 日開始：国内線搭乗時等】ワクチン接種証明または PCR 陰性証明の提示について（新型コロナウイルス関連情報（第 109 報）：8 月 23 日）

【その他　領事部】
- 領事窓口業務における予約制の導入について
- イスタンブール総領事館来館時の HES コード提示について（1 月 27 日））
- 海外在留邦人・日系人の生活・ビジネス基盤強化事業のご案内
- 旅券・領事手数料改定のご案内

- （東京都からのご案内）金融ライセンス登録手続きに関する英語解説書について
- イスタンブールにおけるテロへの注意喚起
- イズミルにおける領事出張サービスについて（９月２４日（金）：予定）
- イスラム教シーア派の宗教行事「アーシューラー」に伴う注意喚起